

米軍広報写真にみる 南大東島の人々 1



①

キャラウェイ高等弁務官を迎える
1961年（昭和36）6月8日



②

キャラウェイ高等弁務官と記念撮影
1961年（昭和36）6月8日



③

花束贈呈の女の子
1961年（昭和36）6月8日



④

高等弁務官と握手する女の子
1961年（昭和36）6月8日



⑤

高等弁務官と握手する子供たち
1961年（昭和36）6月8日



⑥

高等弁務官に花束を贈る
1961年（昭和36）6月8日



⑦

高等弁務官と語らう島の男性
1961年（昭和36）6月8日



⑦

高等弁務官と握手する島の男性
1961年（昭和36）6月8日



⑧

高等弁務官を迎える島の女性
1961年（昭和36）6月8日

米軍広報写真にみる 南大東島の人々 2



⑩

高等弁務官資金交付式にて
1962年(昭和37)1月12日



⑪

高等弁務官資金交付式に集まった島の人々
1966年(昭和41)3月30日



⑫

高等弁務官との会合に集まった人々。
役場にて
1967年(昭和42)2月27日



⑬

ランパート高等弁務官と記念撮影
1969年(昭和44)7月31日



⑭

高等弁務官と記念撮影。
1969年(昭和44)7月31日



⑮

高等弁務官との会合に集まった人々。
役場にて
1969年(昭和44)7月31日

シュガートレイン



③⑨

キャラウェイ高等弁務官歓迎の門の左手に駅舎が映っています 1961年（昭和36）6月8日



④①

キャラウェイ高等弁務官 南大東島視察
1961年（昭和36）6月8日



④②

キャラウェイ高等弁務官 南大東島視察
1961年（昭和36）6月8日



③⑦

サトウキビ運搬用鉄道に乗るワトソン高等弁務官ら
1965年（昭和40）7月15日



③⑥

サトウキビ運搬用鉄道に乗る政府関係者
1966年（昭和41）3月30日



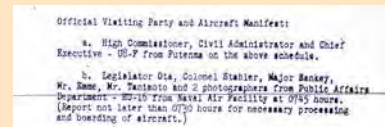
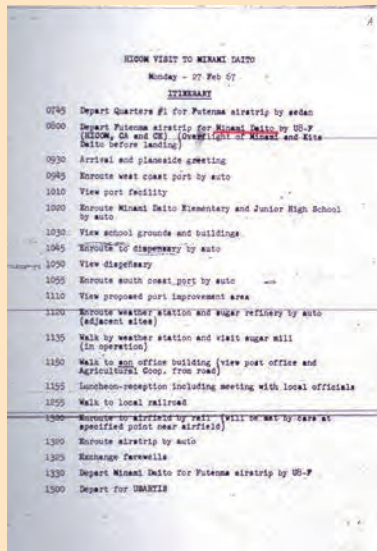
③⑧

UNGER EXPRESS とは高等弁務官「アンガー急行」の意味です。中央にいる高等弁務官もにっこり
1967年（昭和42）2月27日

高等弁務官がやってきた

◎高等弁務官ってどんな人？

沖縄は 1945 年から 1972 年まで米国施政権下にありました。占領米軍の機関である琉球列島米国民政府の最高責任者は、1957 年までは民政副長官でしたが、以後は高等弁務官が沖縄を治め、沖縄住民の政府である琉球政府を支配下において絶大な権力を持っていました。高等弁務官はたびたび離島視察に出向き、特別資金で島に必要な施設や物資を寄附するなどしました。



51

高等弁務官特別資金に関する文書 Minami and Kita Daito-son

1967 年 (昭和 42) 2 月 27 日に来島したアンガー弁務官の日程表です。午前 8 時に普天間飛行場を出発して 9 時 30 分に南大東島に着陸。視察や地元の関係者との昼食会の後、4 時間の滞在を終えて午後 1 時 30 分に普天間へ向けて飛び立ちました。

島に到着した第 3 代高等弁務官 ポール・W・キャラウェイ中将



1961 年 (昭和 36)
2 月 16 日着任
知花俊夫北大東村長、嘉納勉南大東村長とともに。

47

左端が第 4 代高等弁務官 アルバート・ワトソン・ジュニア中将



1964 年 (昭和 39)
8 月 1 日着任
ワーナー民政官 (左から 3 人目)、小波蔵政光副行政政府主席 (左から 4 人目)、大田昌知内務局長 (左から 3 人目)、久貝良順法務局長 (右端)

48

中央が第 5 代高等弁務官 フェルディナンド・T・アンガー中将



1966 年 (昭和 41)
11 月 2 日着任

49

中央が第 6 代高等弁務官 ジェームズ・E・ランパート中将



沖縄の日本復帰により、最後の高等弁務官となりました。1969 年 (昭和 44) 1 月 28 日着任、1972 年 (昭和 47) 5 月 14 日離任

50

愛の空輸 Mercy Flight

◎米軍は非常事態に陥った大東諸島にしばしば軍用機を飛ばせて救援活動をしました。食糧の空輸や、救急患者の搬送を「愛の空輸」と呼んでいました。



南大東島に食糧を緊急空輸

大田立法院議員が島民の窮状を民政府に伝える

食糧が高騰する中、島の食料が不足している。大東諸島の島民は、食料不足に悩まされている。大東諸島の島民は、食料不足に悩まされている。大東諸島の島民は、食料不足に悩まされている。



大田立法院議員が島民の窮状を民政府に伝える。大田立法院議員が島民の窮状を民政府に伝える。大田立法院議員が島民の窮状を民政府に伝える。



食糧の積み込み。機体のなかで撮影。食糧の積み込み。機体のなかで撮影。食糧の積み込み。機体のなかで撮影。



食糧の積み込み。機体のなかで撮影。食糧の積み込み。機体のなかで撮影。食糧の積み込み。機体のなかで撮影。

写真ニュース No.345 南大東島に食料を緊急空輸 1968年(昭和43)9月

南大東島の子供を救った
二度の緊急飛行



南大東島の子供を救った二度の緊急飛行。南大東島の子供を救った二度の緊急飛行。南大東島の子供を救った二度の緊急飛行。

南大東島の子供を救った二度の緊急飛行 『守礼の光』1971年(昭和46)5月号

4 June 1970

MERCY FLIGHTS
(EMERGENCY MEDICAL EVACUATIONS OF RYUKYU/ISLANDERS)

Since 1 Jan 1970 To Date

From	To	Number of Flights
Humejima	Naha	3
Misaki-Daito	Naha	3
Kita-Daito	Naha	1
Tharom	Miyara	2
Tokaniki	Naha	1
Izema	Naha	1
Zamami	Naha	1
Japanese fishing boat	Naha	1
Total:		15

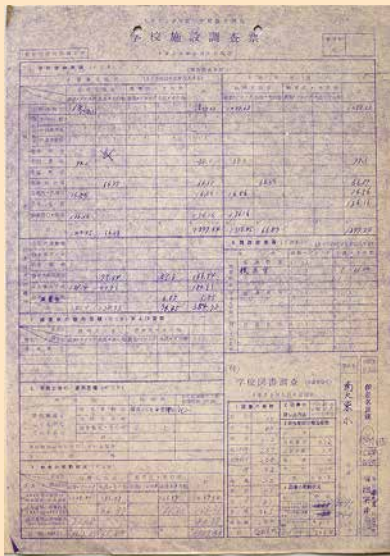
Number of Flights	Number of Patients	Year
46	46	1968
36	49	1969
13	14	1970 (as of June 4)

Mercy Flights 「愛の空輸 琉球人と日本人の救急搬送」 1970年(昭和45)6月4日

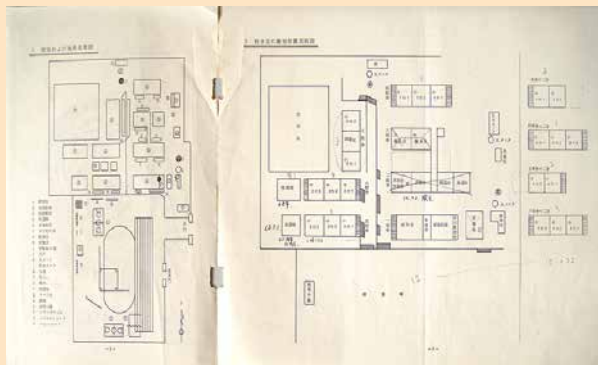
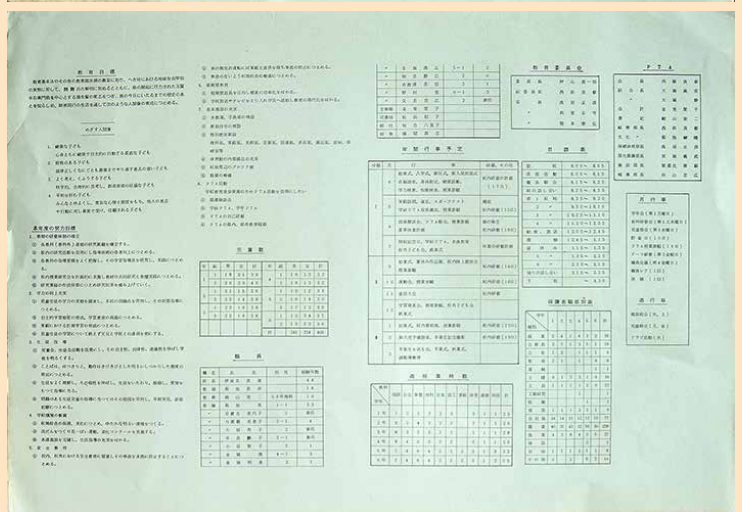
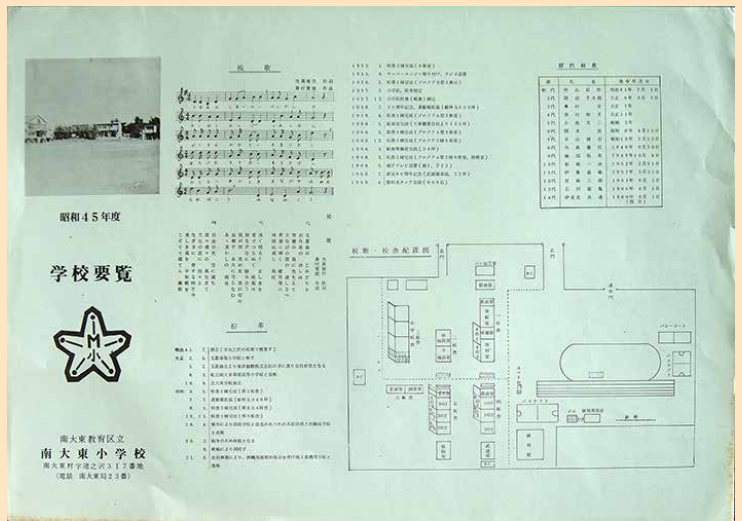
1970年1月から5月の間に行われた「愛の空輸」のリストです。南大東から那覇まで3回、北大東から那覇まで1回のフライトがありました。沖縄全体では年間50人弱の急患輸送が記録されています。

学校

◎南大東小中学校は、1908年（明治41）に私立学校として創立され、戦後は沖縄民政府の指示で「南大東初等学校」に改称しました。琉球政府文書の「学校施設台帳 南大東小中学校 1967年（昭和42）～1970年（昭和45）」には、1970年頃の学校施設調査表、「昭和45年度学校要覧」などが一式含まれており、学校の状況がわかります。



南大東小学校 「学校施設調査表」
1970年（昭和45）5月4日現在。
伊是名良達校長先生の名前が見えます。



「校地・施設・校舎・教室配置見取図」
1968年（昭和43）以降

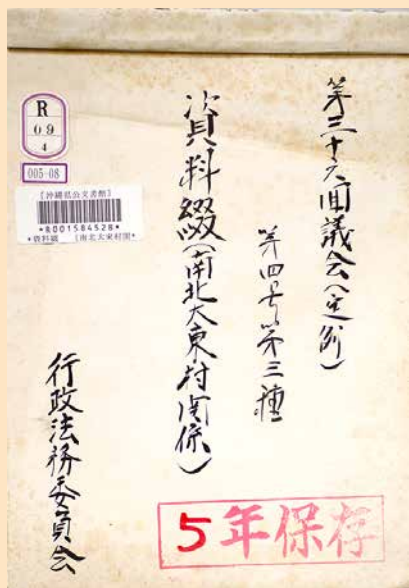
右上の学校要覧にある見取図とは年代が異なります。

「昭和45年度 南大東小学校 学校要覧」

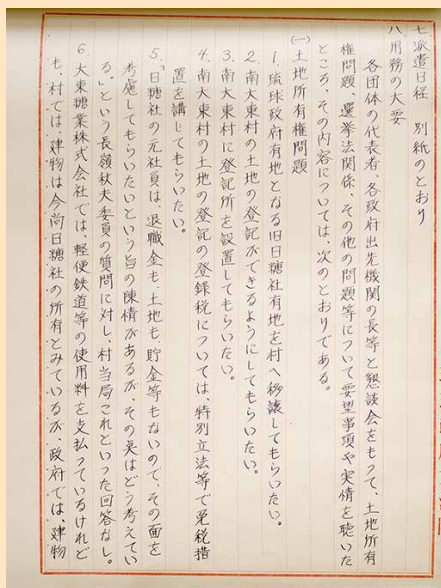
土地所有権認定問題 2



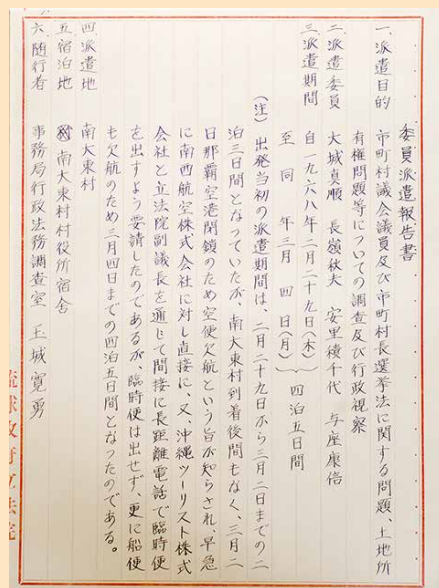
「住民の手にもどった大東島」 松川久仁男（琉球商工会議所事務局長）
『守礼の光』1964年（昭和39）11月号



立法院第36回議会 南北大東村関係資料綴
南大東島の行政視察 1968年（昭和43）3月



住民が琉球政府有地となる日糖の社有地を南大東村へ移譲すること、土地登記登録税についても特別措置による減免などを求めたことから、立法院調査団が来島した時の記録です。社有地が琉球政府有地→村有地→農地法による住民への払下げが実現したのは1977年（昭和52）のことでした。



飛行場、港、道路

南大東島の飛行場と港を改修



↑ 改修工事が完成した船泊港、長さ20メートルの棧橋と長さ218メートル、幅員5メートルの道路の建設および運搬工事は米国資金160,000ドルで完成した。

南大東島における飛行場と港の改修工事が完了して島民は多大の喜びをうけるものとして喜びに包まれている。米国資金計543,894ドルで完成した同工事は南大東島の経済発展に貢献するところが大きいと期待されている。

1月18日に開会式で行われた落成式には太田島知立法院議員をはじめ関係者多数が出席した。米政府公使事業局長ハイリントン・W・カウラン大佐は同日視察した飛行場と港を視察した。

改修工事は飛行場（1965年）、港（1967年）とも段階的に進められ、飛行場は滑走路の幅員30メートル、長さ1,232メートルの拡張工事で、総工費383,940ドルは米国資金から追加された。この飛行場は40名以上の乗客と重い貨物を運ぶことのできる大型飛行機の発着ができるように、また飛行機の安全を確保するように改修された。

集約地の改修工事には長さ23メートルの棧橋と長さ21メートル、幅員5メートルの道路の建設および運搬工事が含まれ、米国資金160,000ドルで完成した。同港の改修によって船舶の出入りが容易になり、沖合いに停泊している大型船舶から30トン級の船やしげを積み下ろすことができるが、これは従来の積荷の上からクレーンや下船機によって荷揚げや下ろししていた方法よりかなり改善されている。



↑ カウラン大佐に改修工事のお礼を述べる南大東村議会議員の菊地政福氏。中は太田島知立法院議員と島名船村長。



↑ 米国資金383,940ドルで改修工事が完成した飛行場の滑走路。40人乗りの大型機の発着が可能である。



写真ニュース No.363 (FY-69-III) 琉球米国民政府1969年1月30日

Use of funds for printing of this publication has been approved by Headquarters, Department of the Army, 29 January 1969.

↑ 米政府公使事業局長ハイリントン・W・カウラン大佐（左端）に棧橋について説明する島名船南大東村長。

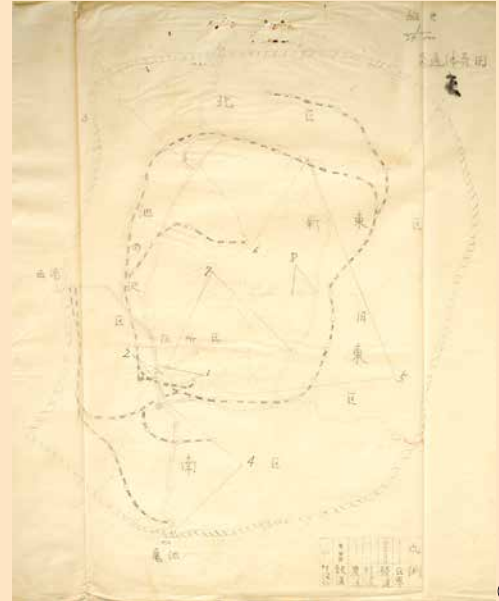


写真ニュース No.363 南大東島の飛行場と港を改修
1969年1月30日

飛行場、港、道路など

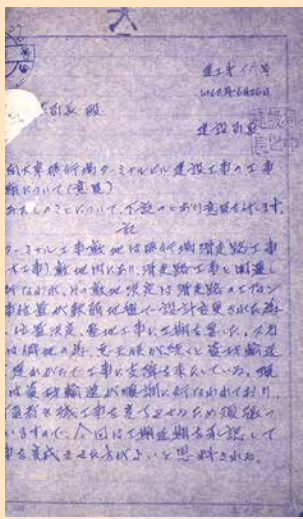


区画	区画名	区画の長さ(メートル)	区画の幅(メートル)	区画の面積(平方メートル)	区画の用途	区画の所有者	区画の備考
1	区画1	100	10	1000	舗装道路	村有地	
2	区画2	150	15	2250	舗装道路	村有地	
3	区画3	200	20	4000	舗装道路	村有地	
4	区画4	250	25	6250	舗装道路	村有地	
5	区画5	300	30	9000	舗装道路	村有地	
6	区画6	350	35	12250	舗装道路	村有地	
7	区画7	400	40	16000	舗装道路	村有地	
8	区画8	450	45	20250	舗装道路	村有地	
9	区画9	500	50	25000	舗装道路	村有地	
10	区画10	550	55	30250	舗装道路	村有地	
11	区画11	600	60	36000	舗装道路	村有地	
12	区画12	650	65	42250	舗装道路	村有地	
13	区画13	700	70	49000	舗装道路	村有地	
14	区画14	750	75	56250	舗装道路	村有地	
15	区画15	800	80	64000	舗装道路	村有地	
16	区画16	850	85	72250	舗装道路	村有地	
17	区画17	900	90	81000	舗装道路	村有地	
18	区画18	950	95	90250	舗装道路	村有地	
19	区画19	1000	100	100000	舗装道路	村有地	
20	区画20	1050	105	110250	舗装道路	村有地	
21	区画21	1100	110	121000	舗装道路	村有地	
22	区画22	1150	115	132250	舗装道路	村有地	
23	区画23	1200	120	144000	舗装道路	村有地	
24	区画24	1250	125	156250	舗装道路	村有地	
25	区画25	1300	130	169000	舗装道路	村有地	
26	区画26	1350	135	182250	舗装道路	村有地	
27	区画27	1400	140	196000	舗装道路	村有地	
28	区画28	1450	145	210250	舗装道路	村有地	
29	区画29	1500	150	225000	舗装道路	村有地	
30	区画30	1550	155	240250	舗装道路	村有地	
31	区画31	1600	160	256000	舗装道路	村有地	
32	区画32	1650	165	272250	舗装道路	村有地	
33	区画33	1700	170	289000	舗装道路	村有地	
34	区画34	1750	175	306250	舗装道路	村有地	
35	区画35	1800	180	324000	舗装道路	村有地	
36	区画36	1850	185	342250	舗装道路	村有地	
37	区画37	1900	190	361000	舗装道路	村有地	
38	区画38	1950	195	380250	舗装道路	村有地	
39	区画39	2000	200	400000	舗装道路	村有地	
40	区画40	2050	205	420250	舗装道路	村有地	
41	区画41	2100	210	441000	舗装道路	村有地	
42	区画42	2150	215	462250	舗装道路	村有地	
43	区画43	2200	220	484000	舗装道路	村有地	
44	区画44	2250	225	506250	舗装道路	村有地	
45	区画45	2300	230	529000	舗装道路	村有地	
46	区画46	2350	235	552250	舗装道路	村有地	
47	区画47	2400	240	576000	舗装道路	村有地	
48	区画48	2450	245	600250	舗装道路	村有地	
49	区画49	2500	250	625000	舗装道路	村有地	
50	区画50	2550	255	650250	舗装道路	村有地	
51	区画51	2600	260	676000	舗装道路	村有地	
52	区画52	2650	265	702250	舗装道路	村有地	
53	区画53	2700	270	729000	舗装道路	村有地	
54	区画54	2750	275	756250	舗装道路	村有地	
55	区画55	2800	280	784000	舗装道路	村有地	
56	区画56	2850	285	812250	舗装道路	村有地	
57	区画57	2900	290	841000	舗装道路	村有地	
58	区画58	2950	295	870250	舗装道路	村有地	
59	区画59	3000	300	900000	舗装道路	村有地	
60	区画60	3050	305	930250	舗装道路	村有地	
61	区画61	3100	310	961000	舗装道路	村有地	
62	区画62	3150	315	992250	舗装道路	村有地	
63	区画63	3200	320	1024000	舗装道路	村有地	
64	区画64	3250	325	1056250	舗装道路	村有地	
65	区画65	3300	330	1089000	舗装道路	村有地	
66	区画66	3350	335	1122250	舗装道路	村有地	
67	区画67	3400	340	1156000	舗装道路	村有地	
68	区画68	3450	345	1190250	舗装道路	村有地	
69	区画69	3500	350	1225000	舗装道路	村有地	
70	区画70	3550	355	1260250	舗装道路	村有地	
71	区画71	3600	360	1296000	舗装道路	村有地	
72	区画72	3650	365	1332250	舗装道路	村有地	
73	区画73	3700	370	1369000	舗装道路	村有地	
74	区画74	3750	375	1406250	舗装道路	村有地	
75	区画75	3800	380	1444000	舗装道路	村有地	
76	区画76	3850	385	1482250	舗装道路	村有地	
77	区画77	3900	390	1521000	舗装道路	村有地	
78	区画78	3950	395	1560250	舗装道路	村有地	
79	区画79	4000	400	1600000	舗装道路	村有地	
80	区画80	4050	405	1640250	舗装道路	村有地	
81	区画81	4100	410	1681000	舗装道路	村有地	
82	区画82	4150	415	1722250	舗装道路	村有地	
83	区画83	4200	420	1764000	舗装道路	村有地	
84	区画84	4250	425	1806250	舗装道路	村有地	
85	区画85	4300	430	1849000	舗装道路	村有地	
86	区画86	4350	435	1892250	舗装道路	村有地	
87	区画87	4400	440	1936000	舗装道路	村有地	
88	区画88	4450	445	1980250	舗装道路	村有地	
89	区画89	4500	450	2025000	舗装道路	村有地	
90	区画90	4550	455	2070250	舗装道路	村有地	
91	区画91	4600	460	2116000	舗装道路	村有地	
92	区画92	4650	465	2162250	舗装道路	村有地	
93	区画93	4700	470	2209000	舗装道路	村有地	
94	区画94	4750	475	2256250	舗装道路	村有地	
95	区画95	4800	480	2304000	舗装道路	村有地	
96	区画96	4850	485	2352250	舗装道路	村有地	
97	区画97	4900	490	2401000	舗装道路	村有地	
98	区画98	4950	495	2450250	舗装道路	村有地	
99	区画99	5000	500	2500000	舗装道路	村有地	
100	区画100	5050	505	2550250	舗装道路	村有地	



市町村道路台帳 道路現況調査(回答) 南大東村 1964年(昭和39)9月4日

村が琉球政府建設運輸局土木課に提出した道路現況調査報告。コンクリート製、木製の橋の数、舗装道路の長さなどのデータがあります。線路の記述があるのが南大東の特色ですね。



区画	区画名	区画の長さ(メートル)	区画の幅(メートル)	区画の面積(平方メートル)	区画の用途	区画の所有者	区画の備考
1	区画1	100	10	1000	舗装道路	村有地	
2	区画2	150	15	2250	舗装道路	村有地	
3	区画3	200	20	4000	舗装道路	村有地	
4	区画4	250	25	6250	舗装道路	村有地	
5	区画5	300	30	9000	舗装道路	村有地	
6	区画6	350	35	12250	舗装道路	村有地	
7	区画7	400	40	16000	舗装道路	村有地	
8	区画8	450	45	20250	舗装道路	村有地	
9	区画9	500	50	25000	舗装道路	村有地	
10	区画10	550	55	30250	舗装道路	村有地	
11	区画11	600	60	36000	舗装道路	村有地	
12	区画12	650	65	42250	舗装道路	村有地	
13	区画13	700	70	49000	舗装道路	村有地	
14	区画14	750	75	56250	舗装道路	村有地	
15	区画15	800	80	64000	舗装道路	村有地	
16	区画16	850	85	72250	舗装道路	村有地	
17	区画17	900	90	81000	舗装道路	村有地	
18	区画18	950	95	90250	舗装道路	村有地	
19	区画19	1000	100	100000	舗装道路	村有地	
20	区画20	1050	105	110250	舗装道路	村有地	
21	区画21	1100	110	121000	舗装道路	村有地	
22	区画22	1150	115	132250	舗装道路	村有地	
23	区画23	1200	120	144000	舗装道路	村有地	
24	区画24	1250	125	156250	舗装道路	村有地	
25	区画25	1300	130	169000	舗装道路	村有地	
26	区画26	1350	135	182250	舗装道路	村有地	
27	区画27	1400	140	196000	舗装道路	村有地	
28	区画28	1450	145	210250	舗装道路	村有地	
29	区画29	1500	150	225000	舗装道路	村有地	
30	区画30	1550	155	240250	舗装道路	村有地	
31	区画31	1600	160	256000	舗装道路	村有地	
32	区画32	1650	165	272250	舗装道路	村有地	
33	区画33	1700	170	289000	舗装道路	村有地	
34	区画34	1750	175	306250	舗装道路	村有地	
35	区画35	1800	180	324000	舗装道路	村有地	
36	区画36	1850	185	342250	舗装道路	村有地	
37	区画37	1900	190	361000	舗装道路	村有地	
38	区画38	1950	195	380250	舗装道路	村有地	
39	区画39	2000	200	400000	舗装道路	村有地	
40	区画40	2050	205	420250	舗装道路	村有地	
41	区画41	2100	210	441000	舗装道路	村有地	
42	区画42	2150	215	462250	舗装道路	村有地	
43	区画43	2200	220	484000	舗装道路	村有地	
44	区画44	2250	225	506250	舗装道路	村有地	
45	区画45	2300	230	529000	舗装道路	村有地	
46	区画46	2350	235	552250	舗装道路	村有地	
47	区画47	2400	240	576000			

医療



69

米国陸軍東アジア特別活動隊 実施報告書 プロジェクト大東II 1966年(昭和41)5月2日

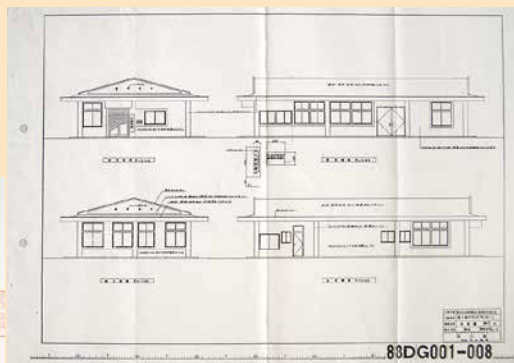
1960年代、沖縄ではクラミジアを病原体とする結膜炎、トラコーマといった眼病が広がっていました。米国民政府と琉球政府は、WHO(世界保健機構)のトラコーマ撲滅作戦方式を採用し、1965年(昭和40)から3年にわたって沖縄各地で健診を実施しました。南北大東島では、米国陸軍アジア特別活動隊が現状調査、健診、治療、予防活動を実施しました。



70

琉米親善委員会から表彰される 大城幸伝医介輔 1954年(昭和29)2月4日

大城氏は1946年(昭和21)南大東診療所の初代所長となり、25年にわたって住民の医療に貢献しました。



68

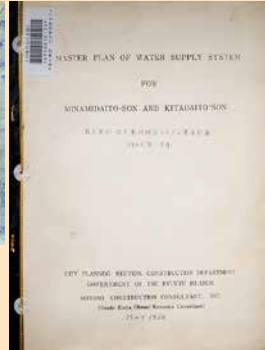
病院等開設許可関係 沖縄県立那覇病院附属南大東診療所 1989年(平成元)1月

米軍政下で南大東診療所が開設したのは1946年(昭和21)9月16日。日本復帰に伴い県立那覇病院附属南大東診療所となりました。1989年(平成元)には新築工事が行われ、県に提出した工事図面などが公文書館で保管されています。

水と電気



南大東村 北大東村
給水システム基本計画
1968年(昭和43)5月



71

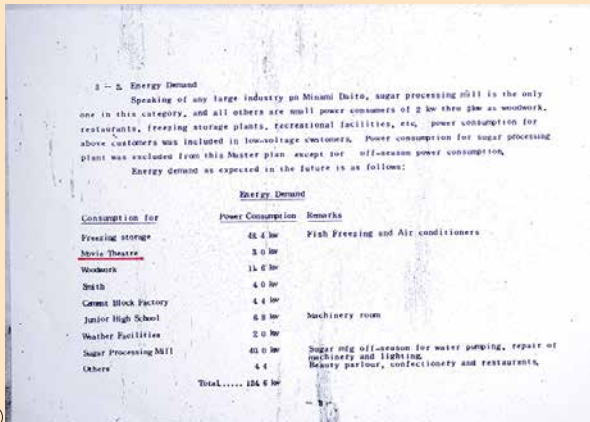
琉球政府建設局都市計画課がコンサルタントに委託して作成した給水計画書です。水質の問題を改善するために莫大な経費が必要だと述べています。USCAR に提出するため英文で書かれていますが、図面には日本語表記も見られます。



72

給水開始届
南大東村長より沖縄県知事あて
1976年(昭和51)9月4日

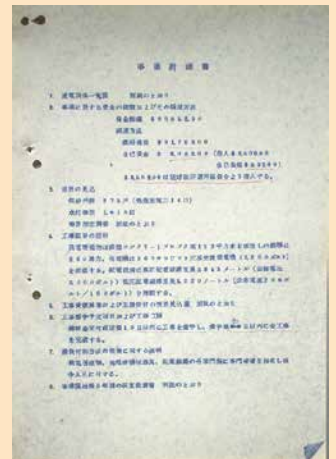
天水や井戸水に頼っていた南大東で、脱塩装置などを導入して簡易水道事業が始まったのは日本復帰後、いまから39年前のことでした。待望の水道給水を届け出る記念すべき文書です。いまは海水淡水化によって給水されています。



73

「南大東島総合電化計画 1967年」より
Energy Demand (電力需要)

琉球政府通商産業局商工部公益事業課が作成してUSCARへ提出した文書です。1966年時点での電力需要予測データ等に基づいた電化計画が立案されています。鮮魚冷凍用、製糖機械用、製材用、セメントブロック工場用の他、映画館の電力需要3.0kwなどを想定し、これに基づいて電化事業が実施され、1968年6月29日に全島電化一期工事落成式が挙行されました。



74

起債許可に関する書類 電気事業起債
1967年(昭和42)12月

南大東村長から行政主席へ提出した電気導入補助金交付申請書です。事業計画書などが添付されています。

	資料名	資料日付	出処情報	資料コード	写真番号
	米軍広報写真にみる南大東の人々				
1	キャラウェイ高等弁務官を迎える	1961年(昭和36)6月8日	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-19-2(90J)
2	キャラウェイ高等弁務官と記念撮影	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-20-1(90O)
3	花束贈呈の女の子	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-21-2(90T)
4	高等弁務官と握手する女の子	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-17-3(90C)
5	高等弁務官と握手する子供たち	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-18-3(90G)
6	高等弁務官に花束を贈る	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-21-4(90V)
7	高等弁務官と語らう島の男性	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-19-1(90J)
8	高等弁務官と握手する島の男性	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-19-4(90M)
9	高等弁務官を迎える島の女性	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-20-3(90Q)
10	高等弁務官資金交付式にて	1962年(昭和37)1月12日	USCAR広報局写真資料6-2	0000112066	30-61-1(210-489J)
11	高等弁務官資金交付式に集まった島の人々	1966年(昭和41)3月30日	USCAR広報局写真資料4-6	0000112058	28-11-4(210-292L)
12	高等弁務官との会合に集まった人々。役場にて	1967年(昭和42)2月27日	USCAR広報局写真資料14-2	0000112111	51-06-2(33B1)
13	ランパート高等弁務官と記念撮影	1969年(昭和44)7月31日	USCAR広報局写真資料17-3	0000112127	59-04-3(45A3)
14	高等弁務官と記念撮影。	同上	USCAR広報局写真資料17-3	0000112127	59-04-2(45A2)
15	高等弁務官との会合に集まった人々。役場にて	同上	USCAR広報局写真資料17-3	0000112127	59-06-4(45B3)
	シュガートレイン				
36	サトウキビ運搬用鉄道に乗る政府関係者	1966年(昭和41)3月30日	USCAR広報局写真資料4-6	0000112058	28-11-2(210-292J)
37	サトウキビ運搬用鉄道に乗るワトソン高等弁務官ら	1965年(昭和40)7月15日	USCAR広報局写真資料11-3	0000112095	43-15-3(75K2)
38	UNGER EXPRESS＝高等弁務官アンガー急行	1967年(昭和42)2月27日	USCAR広報局写真資料14-2	0000112111	51-09-3(33D3)
39	キャラウェイ高等弁務官歓迎の門	1961年(昭和36)6月8日	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-18-4(90H)
41	キャラウェイ高等弁務官 南大東島視察	1961年(昭和36)6月8日	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-20-2(90P)
42	キャラウェイ高等弁務官 南大東島視察	同上	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-19-3(90K)
	南大東島と戦争				
43	Copy of uncontrolled mosaic map of Minami Daito Jima(米軍作成地図)	1945年(昭和20)6月20日調製	米海軍写真資料28	0000112181	114-09-3(1401-367482)
44	ラサ島関係資料 来翰綴 森田隊	1945年(昭和20)9月1日～10月13日	森田芳雄資料	T00001393B	
45	ラサ島関係資料 發翰綴 森田隊	1945年(昭和20)9月1日～10月14日	森田芳雄資料	0000033387	
46	第38.1機動部隊作戦報告書	1945年(昭和20)6月14日	海軍軍令部長室	0000015529	
	高等弁務官がやってきた				
47	島に到着した第3代高等弁務官ポール・W・キャラウェイ中将	1961年(昭和36)6月8日	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-16-1(90A)
48	左端が第4代高等弁務官アルバート・ワトソン・ジュニア中将	1965年(昭和40)7月15日	USCAR広報局写真資料11-3	0000112095	43-15-2(75K1)
49	中央が第5代高等弁務官フェルディナンド・T・アンガー中将	1967年(昭和42)2月27日	USCAR広報局写真資料14-2	0000112111	51-08-4(33C5)
50	中央が第6代高等弁務官ジェームズ・E・ランパート中将	1969年(昭和44)7月31日	USCAR広報局写真資料17-3	0000112127	59-04-4(45A4)
51	高等弁務官特別資金に関する文書 Minami and Kita Daito-son	1967年(昭和42)2月	USCAR渉外局	U81101213B	
	愛の空輸 Mercy Flight				
52	写真ニュースNo.345 南大東島に食料を緊急空輸	1968年(昭和43)9月19日	USCAR	0000082101	
53	南大東島の子供を救った二度の緊急飛行	『守礼の光』1971年5月号	USCAR高等弁務官府	U00000539B	
54	Mercy Flights「愛の空輸 琉球人と日本人の救急搬送」	1970(昭和45)6月4日	USCAR厚生教育局	U80800223B	
	学校				
55	学校施設台帳 1967年 南大東小中学校 154	1967年(昭和42)～1970年(昭和45)	琉球政府文局管理部施設課	R00162373B	
	土地所有権認定問題				
56	キャラウェイ高等弁務官(正面に着	1961年(昭和36)6月8日	USCAR広報局写真資料11-5	0000112097	44-21-1(90S)
57	キャラウェイ高等弁務官 住民との会	1961年(昭和36)6月8日	USCAR広報局写真資料20-3	0000112141	66-14-2(90B)

58	琉球政府法務局長より大田政作あて/南・北大東島土地所有権問題に関する経緯	1966年(昭和41)7月19日	大田政作文書	0000063907	
59	立法院第36回議会 南北大東村関係資料綴 南大東島の行政視	1968年(昭和43)3月	琉球政府立法院行政法務調査室	R00158452B	
60	「住民の手にもどった大東島」松川久仁男(琉球商工会議所事務局)	『守礼の光』1964年11月号	USCAR高等弁務官府	U00000391B	
61	飛行場、港、道路 写真ニュース No.363 南大東島の飛行場と港を改修	1969年(昭和44)1月30日	USCAR	0000082101	
62	南大東空港ターミナル関係 1967年度繰越	1968年度(昭和43)	琉球政府通商産業局運輸部海運課	R00069502B	
63	南大東村、北大東村の両村に公民館建設資金として高等弁務官資金を交付	1966年(昭和41)3月30日	USCAR広報局写真資料4-6	0000112058	28-09-1(210-292A)
64	市町村道路台帳 道路現況調査(回答) 南大東村	1964年(昭和39)9月4日	琉球政府建設運輸局土木課	R00074041B	
65	気象 南大東島における高層気象観測に関する覚書	1961年(昭和36)1月	USCAR公益事業局	U81400373B	
66	気候表 南大東島側候所 琉球気象台	1957年(昭和32)9月	企画局統計庁統計基準課	R00006829B	
67	大東島からおよそ300km以内を通過した台風「村勢要覧 1970年」より	—	琉球政府文局管理部施設課	R00162373B	
68	医療 病院等開設許可関係 沖縄県立那覇病院附属南大東診療所	1989年(平成元)1月	沖縄県環境保健部医務課	0000106466	
69	米国陸軍東アジア特別活動隊実施報告書 プロジェクト大東II	1966年(昭和41)5月2日	USCAR厚生教育局	U80800603B	
70	琉米親善委員会から表彰される大城幸伝医介輔	1954年(昭和29)2月4日	占領初期沖縄関係資料 陸軍42	0000112226	07-85-3(446437)
71	水と電気 南大東村 北大東村 給水システム基本計画	1968年(昭和43)5月	琉球水道公社	U99001013B	
72	給水開始届 南大東村長より沖縄県知事あて	1976年(昭和51)9月4日	沖縄県環境保健部環境整備課	P00019556B	
73	「南大東島総合電化計画 1967年」より Energy Demand(電力需要)	1967年(昭和42)	USCAR公益事業局	U81400803B	
74	起債許可に関する書類 電気事業起債	1967年(昭和42)12月	琉球政府総務局行政部地方課	R00002847B	
75	島の振興 市町村長の事務引継ぎに関する届出書 南大東村	1978年(昭和53)8月10日	沖縄県総務部地方課	0000103978	
76	地域振興券交付事業 平成11年度 各市町村の振興券見本 南大	1999年度(平成11年度)	沖縄県企画開発部市町村課	000106760	
77	離島振興計画書 1971年度 南大東村	1969年(昭和44)9月1日	琉球政府企画局企画部	R00005624B	
78	本籍地別人口 住民登録、1970年3月末現在 「村勢要覧 1970年」よ	—	琉球政府文局管理部施設課	R00162373B	